

目黒民商ス ニユース

ホームページを商売に活かす 8月会員交流会

8月25日(日)に目黒民商事務所にて会員交流会がありました。交流会の内容は、ホームページ作成を営む会員の藤野さんよりホームページを持つことのメリット、持たないデメリットについて伺いました。

ホームページを持つメリット

信頼性とブランドイメージの向上
ホームページを持つことで企業やブランドの信頼性が大きく向上します。ユーザーは、オンラインで簡単に情報を確認できる企業やブランドをより信頼し安心して商品やサービスを利用する傾向があります。

24時間営業のショールーム

ホームページは、製品やサービスの詳細な情報を24時間365日提供できるオンラインショールームとして機能します。ユーザーは、時間や場所を問わず必要な情報を得られ、購入の意思決定をスムーズに行うことができます。

集客とリーチの拡大

SEO対策やオンライン広告を通じて、ホームページは多くの潜在顧客にリーチする手段となります。地理的な制約を超えて、幅広い顧客層にアプローチできるため、新規顧客の獲得や売上の向上に寄与します。

ホームページを持たないデメリット

信頼感の欠如
ホームページがないと消費者は、企業やブランドの存在感・信頼性に疑問を抱きやすくなります。特に、オンラインでの情報収集が一般的な消費者にとって、公式のウェブサイトがないことは不安材料となり、競合他社に流れてしまう可能性があります。

情報提供の制約

SNSや広告だけでは、製品やサービスの詳細を伝えきれないことがあります。ホームページがないと、消費者に十分な情報を提供できず、商品の魅力を効果的に

伝えられないため、購入を躊躇させる原因となります。

顧客接点の減少

ホームページがないと、消費者がブランドや商品に接する機会が減少します。結果として、ブランド認知度の低下や、新規顧客の獲得が難しくなる可能性があります。特にオンラインショップが主流の時代では、ホームページの不在は大きなビジネスチャンスの損失につながります。

よろず相談会

9月25日(水)
18時より

事前に予約をお願いいたします。相談はおおむね30分とさせていただきます

会員交流会のお報せ

10月27日(日)

13時30分より

いよいよ目前に迫ったマイン保険証をどうするかについて話し合います

「秋の運動」にご協力を!

目黒民商ではこの秋中小業者の様々な要求(インボイス制度廃止・定額減税年末調整・給付金対応・税金・社保滞納相談・金融ゼロゼロ融資借り換え・倉敷民商弾圧事件を無罪に・パソコン記帳・決算・労働保険・民商共済加入など)を実現するための運動と民商の会員や商工新聞読者を増やす運動に取り組みを強めることを決めました。そこで会員の皆さんに次のお願いをすることになりました

- 一、お知り合いの業者を紹介してください
- 一、宣伝や通信費など運動を支える募金(1口1,000円)

何かとお忙しく物入りの時期と思われませんがよろしくご協力のほどお願いいたします